

職業新聞

いちいち渡利店

組 番

僕は職場体験で五日間いちいち渡利店にお世話になりました。

活動内容

五日間の主な活動内容は、入荷された商品を棚に並べたり、商品の賞味期限を確認したりする品出しと、商品をにシールを貼り店に出せる状態にする作業をさせていただきました。

普段見れない

バックヤード

バックヤードとは、その店舗内にある売り場ではない場所（倉庫や調理場など）をバックヤードと言い、従業員たちは皆バックヤードで作業します。

従業員の知られざる実態

僕たちは従業員として5日間お世話になったので、そのリアルな1日を公開します
9時に出勤（他の人はもっと早い）↓体験↓お昼休憩1時間↓体験15時に退勤（他の人はもっと遅い）

このように僕たち中学生にはだいぶ優しくしてくださったのですが環境に慣れるまでは割と疲れましたね

学んだこと

今回の職場体験で学んだことは、お客様や年上の人に対する接し方と商品を綺麗に見せるなどの細かいことです

商品の在庫を→
調べる



感想

いちいちの方々とは話や雰囲気もとても楽しかったです。今回学んだことをこれから生活でも意識して行こうと思います



←シールなどはって商品を並べる

職場体験 福島交通株式会社鉄道部 桜水駅

組 番

一日目 車両清掃

僕は職場体験活動で福島交通の飯坂線、桜水駅に行きました。

一日目は鉄道の車両清掃をしました。まず車内のホコリを落とします。座席や手すり、吊り革などさまざまところを色々な道具を使って掃除をします。

そうしたら次に拭き掃除をします。拭き掃除は雑巾でさまざまところの汚れを拭き取ります。窓やドアなどはもちろん手すりや吊り革などもしっかりと拭きます。

特に大変だったのは窓ふきです。なぜなら汗などが固まって透明な汚れになり固まってしまうからです。この汚れは窓などにつくととても見づかりにくく落とすのも大変だからです。

最後はモップがけです。モップがけはモップで床を拭きます。簡単そうですがかなり大変で一号車から二号車までなので大変でした。しかも狭い所もあり結構時間がかかりました。

これを僕たちは五人で四車両をやりましたが。いつもは二人で四車両やるそうです。

二〜三日目 乗務見学 改札業務

二〜三日目は乗務見学、改札業務をしました。

まず、乗務見学は乗務（車掌さん）の見学で、安全確認、ドアの開閉、車内売札（車内で切符を売る）の様子を見たり実際にやらせていただいたりしました。

また運転席の見学もさせていただきました。例えば電車の「パーアーン」という音は運転席のボタンの様な物を足で踏んで音を出しているそうです。

改札業務は改札で切符を受け取ったりアナウンスをします。

改札業務は桜水発の電車に乗り福島駅、飯坂温泉駅に行つてするといふ感じでした。

アナウンスの時に噛んでしまい改札の際も緊張してしまい、いつも改札をしている人はすごいなと思います。

綺麗になった車内



改札での仕事は初めてで緊張しましたが駅員の皆様が丁寧に教えてくださったおかげでなんとかこなすことができました。ちなみに飯坂温泉駅には大きな窓があり、そこから見る自然が綺麗でした。

Q & A

Q、なぜこの仕事に就こうと思ったのですか？

A、鉄道の仕事に興味があり憧れがあったからです。

Q、この仕事のやりがいは何ですか？

A、お客様から感謝された時がやりがいを感じます。

まとめ

今回の職場体験活動は三日間という学校外での活動で最も長い活動でしたが、その中でやはり学んだ事はたくさんありました。

そのような時でもいつもこの活動の事を忘れずに生活していきたいです。

運転席



職場体験新聞 杉妻保育所

組 番

杉妻保育所の活動内容

私は、三日から五日まで活動しました。子供達と一緒に遊ぶ、その後は、お弁当を食べ、子供達の寝かしつけをしました。保育所内の掃除もしました。

活動中のエピソード

子供達が「おねーちゃん」と笑顔でよって来てくれて、自分が子供達のお姉さんになったみたいで幸せな気持ちになりました。

インタビュー

Q・子供との接し方にコツなどはありますか？

↓笑顔で穏やかに接することが何より大切です。子供がどんな気持ちかを、言葉だけでなく表情やしぐさなどから汲みとるようになっています。

Q・思わないトラブルが起こった時どう対応しますか？

↓チームワークが大切です。他の職員とコミュニケーションをとりながら、協力して対応しています。

Q・この仕事のやりがいは何ですか？

↓子供の成長を近くで見られること、支えられることです。

感想

子供達と遊んでいる時、小さい頃に戻ったみたいで楽しかったです。あと、お別れするのが悲しかったのをすごく覚えています。大変なことも多かったですけれど、子供達と接していると楽しくて良い経験になりました。

学んだこと

最初は子供達との接し方がよくわからなくて、棒立ちになつていたけれど、先生の様子を真似ながら接していると、すぐ仲良くなれて、コツをきいたら、穏やかに接し、子供の様子を見て、どんな気持ちかを理解してあげることが大切なんだそうです。将来、保育士になるかどうかわかりませんが、学んだことをこれから活かしていきたいと思いました。

※写真がないのでイラストです



岩瀬書店体験新聞

組 番

書店の仕内容

本好きの味方である書店。その書店の仕内容とはとにかく大変なものでした。朝出勤したら、まず雑誌の付録付けをします。雑誌の付録は、雑誌の半分あたりのところを開いて、そこに付録をはさんでゴムで固定するのがほとんどです。次に、入ってきた漫画を、ちようど良いサイズの袋に入れ、シュリンクします。漫画を買ったときに袋がガツチリ張りついていますよね？あれがシュリンクです。シュリンカーという機械に入れて、熱で袋が上手く本に張り付くようにするのです。気泡が入って上手く張り付かないこともあるので、そういう時はもう一度やりたりします。もちろん、全て立って作業します。



たまにこのように返品する雑誌を段ボールに詰めて金具でしっかりと固定することができます。

店長さんへの質問 計3つ

一書店で働きたいと思ったきっかけ

回答 子供の頃から本に興味を持ってきたから、その気持ちを仕事に活かした仕事に就こうと思った。

二仕事のやりがいは何か

回答 お客さんが本を買うように計画して、上手くいって本を買ってくれること。

三書店で働いていて辛いこと

回答 休憩時間以外は全て立ち仕事で、本を運んだりシュリンクをかけている時も常に足を使っているのので、体力的に辛い。

店長さんへの印象

店長さんは大変そうに語っていましたが、本に向ける愛については楽しげに語っていました。



職業体験をして考えたこと

職業体験で感じたことは、僕たちの生活の陰では、いつも誰かが支えてくれているということです。

今回、僕が行ったのは書店でしたが、他にもスーパーやコンビニなど、僕たちが頻繁に出入りするところでも、誰かが僕たちの生活を支えてくれています。そして、生活を支えるということとは、とても大変だということ、今回の職業体験で痛感させられました。

感想

慣れないこともあって大変だったけれど、店員さんが優しく指導してくれて、無事に職業体験を終わることができました。



職場体験活動新聞

ズーパスポーツゼビオ南福島バイパス店

スーパスポーツゼビオに三日間体験活動をさせてもらい、ハンギングや、説明など色々なことを教えて貰いました。

一日目

最初の日は、レジのヘルプ、メガネ拭き、メガネの説明をして貰いました。

レジのヘルプは主にお客様が購入した洋服や帽子などを袋に入れたり畳んだりしました。服を畳むのはとても難しく、あまり綺麗に畳めなかったのが反省点でした。

メガネ拭きは落としそうになつたりとても手こずりましたが、しっかりとできたので良かったです。

メガネの説明は、主にレンズの種類、メガネの作り方などを教えて貰いました。メガネ売り場担当の太宰さんは、メガネ以外にも、どうやったらお金がたくさん入ってくるかなど、とても考えさせられるお話をたくさんして貰いました。メガネの種類は、偏光レンズ、調光レンズなどがあり、ナイロールや安いレンズと高いレンズの違いも教えて貰いました。



組 番

二日目

二日目は主にハンギングや、レジのヘルプ、値下げのシール貼りなどを行いました。ハンギングは、服を袋から出し、ハンガーにかけ、サイズチップをつけるという作業を、五十から六十枚近く行いました。私は、ハンギングの作業は何も考えずに出来るのでとても楽しかったです。値下げのシール貼りは、飲み物を持ってきて貼って元に戻すというのをやりました。シールを機械で出す時一と入力すると二枚出てくるので、その計算に手こずっていました。

三日目

最終日は、インソールの説明や靴の在庫整理、棚の紙剥がしなどを行いました。インソールは、私も部活で走るので使ってみようかなと思いつつながら話を聞いていました。靴の在庫整理は、上に小さいサイズの物、下に大きいサイズの物を置くというのを教えて貰いました。棚の紙剥がしは、色んなところに貼ってあるので、宝探しみたいで楽しかったです。

質問

やりがいを感じる時は、お客様に感謝された時と答えて貰いました。この仕事についての理由を聞くと、杉山さんは、学生時代にスポーツをしていて見るのもやるのも好きだからと答えて貰いました。一番気をつけてることは何ですかと聞いたところ、お客様第一主義と答えて頂き、とてもお客様のことを大切にしているんだなと感じました。一年の中で一番忙しい時期は年末年始、初売りで、ゼビオも福袋的なものを売るかららしいです。ライバル店はどこですかと言う質問をしたら、矢野目店と答えていただきました。靴を売るならABCマートとおっしゃっていました。

感想

三日間体験させてもらって分かったことは、感謝の気持ちを忘れてはいけないし、その気持ちを大きな声で伝えるのが大切なんだなと思ったことと、お客様がまた行きたいとなるように笑顔をやさしいことが大切なんだということです。

ゼビオはたくさんのお品を売っているのですがハンギングや品出しはとても大変なんだなと思いました。

ペット・ママ南福島店

組 番

職場体験での仕事

ペット・ママ南福島店で始めにやらさせてもらった仕事は店内のモップがけです。この時知ったのは、モップでは取れないようなところは、小ぼうきで丁寧に取るという細かいことまで行うところでした。この作業でかなり腰が痛くなったので、働いている人達は、これを一人で毎朝やっていると知り、とてもびっくりしました。

次にやらせてもらった仕事は、ハムスターの家の掃除です。このハウスは、持ち上げると重く、運ぶのでさえ大変でした。でも、洗うときには、一回ハムスターを違うハウスに入れるのですが、その時にハムスターに触れるのがめっちゃめっちゃ嬉しかったです。ちよろちよろ動き回るのに、その時だけおとなしくなっていてとても可愛かったです。洗う時に、中のチップと言われる物を捨て、水で洗って綺麗になったら、また新しいチップを入れて、元々置いてあった場所に戻します。洗わないお家の子にも触らせてもらいました。洗わない子も毎日触れて健康チェックをしているともお店の人は言っていました。

次は、商品を店頭に出す品出しと言われる作業です。この作業は、商品に書いてあるバーコードの下四桁の数字と、店内にあるバーコードの数字が同じ所に置きます。この数字が違う所に置いてしまうと、計算が合わなく

なってしまうと言われたので、気をつけて確認をし綺麗に置けるようにしました。この作業が午前中の仕事です。

午後は、魚コーナーでの仕事でした。魚の水槽移しという作業で、袋に入っている水を半分ぐらい出して、魚の粘膜に良い薬を入れて水槽まで持って行ったら、水槽の水を出した分ほど入れて置いておくのを何個も繰り返し行いました。それが終わったら水槽掃除です。ウールという物と定規みたいな物で水槽に付着している苔などを取る作業でした。このコケがなかなか取れなくて苦戦しました。でもやっているうちに慣れて綺麗に取れるようになりました。そして、今度は魚の餌やりです。この餌やり体験が一番難しかったことは、魚によってあげる量が全然違うということです。メダカは、ひとつの水槽に何匹もいるので、結構あげても大丈夫なのですが、金魚やミニナマズなどは、ひとつの水槽に五、六匹ほどしかいないので、ちよつとずつ、ちゃんと食べるかなどを見ながらあげないといけません。なぜかという、たくさん餌をあげてしまうと余った時に下に沈んでしまうからです。沈んでしまうと、水槽が

汚れる原因にもなってしまうので、慎重にあげました。次の仕事は、レジでの新聞折りです。この作業は細かくて手が痛くなりました。折り方が二種類あり、それを覚えて作るのが大変でした。

質問

Q 小動物などを買っていた時などは嬉しいとは思いますが、やっぱり寂しさもありますか？

A そうですね。やっぱりそれまで育ててきたので寂しさはあります。

Q 仕事の始めたてはやっぱり大変でしたか？

A 最初は何も知らずに入ったので全くわからなかつたです。なので先輩方に聞いて覚えるということを繰り返ししていました。

感想

ほんとに最初は緊張し過ぎましたが、やってみると楽しくて、店員さんとも仲良くなれて嬉しかったです。一人の時は、ほんとに話す人がいなくて寂しかったけど、仕事をやっているとなんか寂しさを忘れたので良かったです。思った以上にやる事が多く、しかも、難しかったのに、それを店員さん達は全部覚えてると思うと、すごいなと何度も思わされました。

初めての体験だったので、怖かつたけど楽しくて面白かつたので良い経験ができたと思います。



職場体験新聞

i-h 福島中央認定こども園

組 番

三日目【九月四日】

いろいろなことを学ぶ
ことができた職場体験

私はふくしま中央認定こども園に職場体験に行きました。いろいろなことを学ぶことができたいろいろなことを体験することができた一週間になりました。

一日目【九月二日】

三歳児を担当しました。朝は子供達の出迎え、お昼は少し教室で遊び、昼、プール遊びの見守りをしました。プール遊びが終わり、お昼ご飯の準備をし、子供達とお昼ご飯を食べました。食べ終わり歯磨きをして少し遊んでから、寝かしつけをしました。そして休憩をし三時に帰りました。

二日目【九月三日】

一歳児を担当しました。朝は子供達出迎え、お昼はプール遊びをし、少し教室で遊んでお昼ご飯の準備をし、子供達にご飯を食べさせたりしました。食べ終わり一人ずつ歯磨きをし、少し遊んで寝かしつけをしました。先生達とご飯を食べ、少し掃除をし、休憩をして三時に帰りました。

四歳児を担当しました。朝は子供の出迎え、お昼は外遊びをしました。外遊びが終わって教室に戻り、みんなで歌を歌って遊んで、遊戯室でみんなで運動会の練習をしました。そしてお昼ご飯を食べました。食べ終わり少し遊んでから寝かしつけをしました。そして、少し先生のお手伝いをして休憩をし三時に帰りました。

四日目【九月五日】

五歳児を担当しました。朝は子供達の出迎えと外遊びをし、休憩してから運動会の練習をしました。お昼プール遊びをし、お昼ご飯を食べました。そして少し遊んで寝かしつけをしました。そして休憩をし子供達が起きる時間になったので起こして、三時に子供達に見送られながら帰りました。

五日目【九月六日】

二歳児を担当しました。朝は子供達の出迎えと少し遊び、お昼は教室で先生が作った積み木の遊具でみんなで遊んで、お昼ご飯を食べました。そして少し遊んでから寝かしつけをしました。そして休憩に入って先生に質問を答えてもらったりしました。そして三時に子供達と先生達とお別れをして、三時に帰りました。

○質問の回答

一、なぜ保育士になろうと思ったんですか？

「子供が好きで子供と接する仕事に就きたいと思ったからです。」

二、子供との接し方で大切にしていることは何ですか？

「子供の思いを一番にしています。何かあっても子供の思いを聞く。言葉にできない思いを汲みとり代弁したりしています。」

三、保育士の勤務時間はだいたいのくらいですか？

「八時間です。開園時間は七時から十九時なので、早番や遅番などの当番があり、交代で勤務しています」

四、働いている中で大変なことは何ですか？

「「体力勝負」の仕事ですが、それ以上に子供達の成長を近くで見れるのでやりがいを感じています」

○まとめ、感想

子供達への接し方などを知ることができ、自分の将来に役立つことを学ぶことができました。先生が子供達のことを思い、のびのびと過ごせるように考えていることがわかったのでよかったです。

一から五歳児を担当

して思ったことは、一歳から三歳までは友達と触れ合う楽しさを学んでいて、四歳から五歳は小学校に行く準備をしているんだなと思いました。この体験を活かして将来へ繋げていこうと思います。



職場体験新聞 御山保育所
保育士の仕事を体験

組 番

活動内容

私は五日間のうち四日間行きました。一日ごとにクラスが違ちよつとずつ違いました。

一日目

二歳のクラスでは、子どもたちと一緒に遊んだり、一緒にご飯を食べたりしました。まだちやんと話せてない子が多くて分かるまで時間がかかったりしたけどみんなと仲良く出来て良かったです。

二日目

一歳のクラスでは、ご飯を食べさせたり子どもたちと外で遊べて楽しかったです。また、子どもたちがなにを伝えたいのかわからなかったです。

三日目

四歳のクラスでは、プールがありました。みんな楽しそうに遊んで良かったです。自由時間の時は子どもたちから話しかけてくれて良かったです。寝かしつけの時は、みんな自分で寝れてて凄かったです。

四日目

四歳のクラスに行きました。二回目だったけどみんなきてくれて良かったです。また、プールも楽しく遊べて良かったですです。大勢で来られるとどうしていいかわからなくなりました。

学び・気づき・考えたこと

学んだことは、保育士は楽しいだけじゃないってことです。人数が多いなか一人一人とちゃんと向き合ってるすごいと思いました。私たちが知らないこともかも知れて良かったです。

感想

保育士の仕事を実際に体験してどんな仕事をするのか詳しく分かったし、体験してみないとわからないことの方が多かったです。先生たちも色々なこと話せて良かったです。将来の夢が保育士なので役立つようにしたいです。

職場体験新聞

in TSUTAYA

組 番

三日目からは、文具や食品、雑貨コーナーでの仕事になりました。まずは文具を揃える仕事をしました。ボールペンのペンの向きや、色ごとに揃えました。

TSUTAYAで色々な仕事を体験

私は、九月二日から六日まで職場体験活動を行いました。一日目の活動内容は主に、本のシユリンク（本にフィルムを貼る作業）や本のポップ作り、返品をする本のフィルムを剥がす作業をしました。時間が余った時は、本棚の掃除などをしました。

まず、本をシユリンクする仕事を始めに行いました。手作業ではなく機械で行う作業なので、想像していたよりも結構な作業なのかと思っていたけど、意外とシユリンクした本を本棚にしまう作業が動たりすることが多かったのが大変でした。



本のポップ作りでは二枚、好きな小説や漫画のポップを作りました。作る時に大変だったのは、本の題名をレタリングする時です。本の題名や漢字の画数が多い時は書くのに時間がかかるためその分大変になります。でも、時間をかけて仕上げると、完成した時の達成感があるので、難しいレタリングもしつかり楽しんで仕上げることが目標に頑張りました。ポップは上手く作ることができたのでよかったです。

雑貨コーナーでの仕事

次に、食品コーナーでの仕事をしました。足りない商品を補充する作業を行ったのですが、たくさん動き回ったり、商品を並べ替えたりするのがすごく大変でした。そのあと、値札を付ける作業をしました。

まず値札を渡され、その後、値札に記載された商品名を見て商品が置かれている棚を探すので時間がかかりました。次に新しく仕入れた商品が入った箱を整理する仕事をしました。箱の大きさを考えて棚に整理するので、どのようにしまえば全部入るかを考えながら入れました。

商品を並べ替えている時に気づいた事は、TSUTAYAの入口の手前には季節に合わせた商品が置かれてある事です。目立ちやすい所に置く事で、季節のものを買い求める人が多くなるのかなと思いました。ここまですごいかなんて、すごいなと思いました。



お店の方に聞いた質問の回答

- Q. 本のランキングはどうやって決める？
A. 全体の本の売れ行きを見て決めています。
- Q. お客様に対しての気持ちは？
A. 楽しんでいただく気持ちで接しています。
- Q. 仕事のやりがいは？
A. お客様の感謝の気持ちがやりがいです。
- Q. 仕事をしていて辛いことは？
A. お客様からクレームを頂くことです。
- Q. 本で一番人気なものは？
A. 映画関係の本、ランキングに掲載された本です。
- Q. 本はどのように管理している？
A. 本のジャンル、棚の番号ごとにそろえています。

回答を聞くと、お客様への配慮を大切にしたり、商品の管理の仕方など色々な工夫がされているのがわかりました。

職場体験を終えての感想

職場体験を終えると、仕事は想像以上に大変なんだなと思いました。

職場で働いている方たちは、お客様への配慮と仕事を同時に行っているのがすごいと感じました。忙しいけど、お客様の気持ちや思いを優先して考えているのは素敵なことだと思います。良い経験になったと思います。

職場体験新聞

〜渡利幼稚園編〜

番 組



↑色水を作っている様子

当たり前のことも

私は、職場体験学習で、渡利幼稚園に行ってきました。

そこでまず学んだことは、私たちにとっての当たり前の事も、子どもたちにとっては、まだ分からない事やつい忘れてしまう事もあるということです。例えば、玉入れをした時には、上を向いて玉がかごに入るように投げることや、遊んだ後はちゃんとおもちゃや積み木などを片付けることです。

小さい子どもと大人では、考え方や物の視点などが変わってくるため、接し方も変わってくることを学びました。また、『人の話は、相手に目と耳と心を向けて聞く』と聞いて、当たり前の事だけど、改めてその大切さに気づかされました。小さい子どもものの視点になると、分かりきっていることを改めて学べることが分かりました。

一年違うだけでも

私は、月曜日、火曜日、水曜日の三日間は年長組に、木曜日、金曜日の二日間は年少組に入って体験学習をしました。

そこで驚いたことは、同じ幼稚園生でも、年長と年少という一年の違いだけでも接し方などが変わってくるということです。

年長の子どもたちとは普通に接することができ、会話も問題なくできましたが、年少の子供たちとは、まだ分からないことが多いので、擬音やわかりやすく簡単な言葉を使うことが大事ということがよくわかりました。

同じ『幼稚園生』という括りにしてしまうのではなく、年齢なども考えて、一人一人と向き合うことが学べました。

不思議な色水

体験学習の中で、子どもたちと色水を作ったことがありました。ヨウシュヤマゴボウの実を使って色水を作った時には、濃いピンク色になりました。また、水の量を増やすと色が薄くなって面白いなと思いました。

そして、ヨウシュヤマゴボウの実を使った色水に、すりおろした石鹼を入れて混ぜた時に、綺麗な紫色になったのが不思議だなと思いました。

先生にインタビュー!!

年長組の担任の、梅宮先生にインタビューをしました。

六問聞いた中で、『仕事をする上で最も大事なスキルは何ですか?』という質問では、「コミュニケーション力、表現力、笑顔が大事」という回答でした。これを聞いて私は、この三つのスキルが大事という仕事は他にもたくさんあるなと思いました。私も、この三つのスキルを磨いて、生活に活かしていきたいと思いました。

感想

大変なこともあったけれど、この体験学習で学んだことを今後の生活などで活かしていきたいです。

ファミリーマート新聞 in 北裡店

組 番

職場体験スタート!! 活動内容

- ・前だし (商品が後ろにある時前に出す)
- ・顔出し (商品を正面になおす)
- ・日配 (その日来た商品を補充する)
- ・POP作成 (足りなくなった揚げ物を揚げる)
- ・ Gondola 掃除 (商品を置いてある棚を掃除する)
- ・ロスチェック (もうすぐ売れなくなる商品を探して廃棄登録をする)
- ・品出し (タバコ補充・トイレ掃除)
- ・袋詰め (レジ・レジ点検)

一日目

九月二日から職場体験活動が始まりました。まず一日目は前だし、顔出し、窓拭き、Gondola 掃除、POP作成、袋詰めを教わりました。初めてで覚えることが多く大変だったけど声を出すことができてよかったです。

二日目

二日目はタバコ補充とロスチェックを覚えてもらいました。ロスチェックでは、見落としがないようにしっかりと探しました。タバコ補充は、様々な種類があり探すのが難しかったです。二日目だったので仕事が少し慣れていたのでスムーズに行動することができてよかったです。作業をしていると挨拶を忘れてしまったので次からは作業しているときも挨拶を忘れないようにしたいと思いました。

ロスチェックをし、
廃棄登録をする様子



三日目

三日目はトイレ掃除、日配、レジ点検を教わりました。トイレ掃除では、隅々まで丁寧に行うことができました。日配ではその日きた新しい商品を後ろから置くの気を付けて行うことができました。レジ点検では、数え間違えがないか注意して行うことができました。

四日目

四日目は、レジを教わりました。支払い方法が沢山あり戸惑うことがありましたが、間違えずに行うことができたのでよかったです。4日目だったので色々な仕事をスムーズにできました。

五日目

五日目では、今まで教わってきたことを行いました。最終日だったので仕事をスムーズに行うことができました。

働く人にインタビュー

質問	なぜこの仕事に就いたのですか？
回答	得意な事や経験を生かした仕事をしようと思った為
質問	この仕事で一番大切だと思うことは何ですか？
回答	どうすればよりお客様の満足度を上げられるかを考える
質問	この仕事をしていてよかったなと思う時はいつですか？
回答	お客様にこのお店気に入ってもらえた時
質問	この職業には、どんな人が向いていると思いますか？
回答	コミュニケーションのとれる人 新しい物に興味を持てる人

感想

この一週間がすごく良い経験になったので、この体験を活かして、将来頑張ろうと思いました。

職場体験新聞

三南向台小学校

組 番

活動内容

- ・ 一日目・四年生担当
- ・ 打ち合わせ(担当クラス決めなど)
- ・ 授業研修(丸付けなど)
- ・ 給食
- ・ 昼休み
- ・ 二日目・二年生担当
- ・ 環境整備(草むしり)
- ・ 防犯教室
- ・ 授業研修(丸付けなど)
- ・ 給食
- ・ 昼休み(六年スパイク選び)
- ・ 掃除
- ・ プレゼン作り(六年生へ中学校の説明)
- ・ 三日目・三年生、一年生担当
- ・ 授業研修(幅跳び測定)
- ・ 給食
- ・ 昼休み
- ・ みなみっこタイム(ふれあい遊び)
- ・ プレゼン作り

- ・ 四日目・五年生担当
- ・ 授業研修
- ・ ランランタイム(行間に走る)
- ・ プレゼン作り
- ・ 給食
- ・ 昼休み
- ・ 掃除
- ・ プレゼンリハーサル
- ・ クラブ
- ・ 五日目・六年生担当
- ・ 環境整備(壁などにヒビが入っているところに三角コーンを置いた)
- ・ プレゼン練習
- ・ プレゼンテーション
- ・ 授業研修
- ・ 給食
- ・ 昼休み
- ・ みなみっこタイム(担任の先生が考えたゲーム)



良くできたこと・反省点

- 常に笑顔を意識できた。
- 割り算の筆算のやり方をわかり易く教えることができた。
- 防犯教室で体育館に行くときはぐれてしまった児童たちを誘導することができた。
- △六年生のスパイク選びのときただ見てるだけでなにもできなかった。
- △走り幅跳びの測定の仕方がよく分からなかった。

感想

授業を聞くことで、小学校の復習になったような気がしました。小学生の頃は、何気なく過ぎていましたが、先生の仕事がこんなにも大変で難しいと改めてわかりました。この体験を今後活かしたいと思います。

職場体験新聞

in 喜久寿し

組 番

九月の二、三、四日の三日間、喜久寿しに職場体験に行ってきました。そこで行った活動内容を紹介します。

品出し

品出しでは、お客さんが席についた時に、おしぼり・わりばし・小皿・温かいお茶を出します。さらに注文された品を提供しました。品出しの向きに気をつけて提供することができました。

エビ処理

エビ処理には六工程ありました。

- ① 串を刺す 刺すときに気をつけることは、しっぽの下に串を出すことと、軽い力で刺せるとここにさすことです。こうすることでエビが真っすぐになります。
- ② 茹でる お店の人がやってもらいました。
- ③ 串を外す 綺麗に刺さっているものは綺麗に外すことができました。
- ④ 皮を剥く しっぽがとれないように丁寧に剥くことができました。
- ⑤ 開く お店の人がやってもらいました。
- ⑥ 背わたを取る 素早く綺麗に取ることができました。

海苔巻き

海苔巻きではかつぱ巻き、鉄火巻き、かんぴよう巻きを作りました。ノリの表裏とのせる酢飯の量を考えて工夫しながら作りました。酢飯ののせ方がとても難しかったです。だけど綺麗に作る事ができてとてもおいしかったです。



軍艦・握り

軍艦の作り方でのコツは海苔の巻き方です。シャリの三分の一のところからのりを巻き始めることです。そうすることで海苔がシャリに定着しやすくなります。次は握り方です。

- ① 右手で一個分のシャリ（ピンポン玉の大きさ）をとり丸くまとめる。
- ② 左手の第二関節を底にしてネタをのせる。
- ③ 右手の人指し指でワサビをネタにつける。
- ④ 右手に持っているシャリをネタにのせる。
- ⑤ 人指し指で押してシャリの底をつくる。
- ⑥ ひっくり返して左手の第二関節のところにて寿司をずらす。
- ⑦ 左手の親指で軽く前を押しながら、右手の人指し指で軽くネタの上を押さえ形を整える。出来上がり



感想

とても貴重な体験をすることができました。お店の人もとても優しく丁寧に教えてくれたので、楽しく学ぶことができました。軍艦と握りの作り方を学んだので今度家でやってみたいです。三日間毎日美味しい昼ごはんが食べれて幸せでした。寿司屋、飲食店の大変さを間近に見ることができてよかったです。また喜久寿しに行きたいです。

QandA

- Q** 仕事をしているのやりがいは何ですか？
- A** 美味しいものを食べられることです。
- Q** 仕事をしていて楽しいことは何ですか？
- A** 土日休めないことです。
- Q** 調理師免許と食品衛生責任者
- A** 調理師免許と食品衛生責任者
- Q** お店を運営するのに必要な資格はなんですか？
- A** お店さんが「美味しい」と言ってくれること。

職場体験新聞

in
ハシドラッグ
腰浜店!!

組 番

袋詰め

私は、九月二日(月)から九月六日(金)まで、ハシドラッグ腰浜店で職場体験をしてきました。職場体験では、主に品出し、前出し、袋詰めを体験しました。

品出し・前出し

品出し・前出しでは、不足しているお菓子やお米、日用品などの補充をしたり、お客様が商品を取りやすいように、奥にある商品を前に持ってきたりなどをしました。
品出しと前出しをしてみても、毎日量が違うので、量がたくさんある日は足が痛くなるくらい大変な作業だと思いました。ですが、貴重な体験をできてよかったです。

品出し・前出しのルール

- ・台車は、前方と後方を両手でしっかりと持って運ぶ。決して押して運んではいけない。
- ・陣列の基本は「先入れ先出し」
- ・手が空いたら積極的に前出しする。
- ・まったりタイムなどは存在しない。
- ・ダンボール(ゴミを含む)は引きずらず、台車に載せて運ぶか両手で抱えて運ぶ。
- ・品出し途中で休憩に入る際は、一旦荷物・ゴミ箱をバックヤードに下げる。決してそのままにしておくなどはだめ。



お菓子の品出しをしている様子



袋詰めをしている様子



袋詰めでは、サツカー台の上で、お客様が買った商品をレジ袋やマイバッグに入れるという作業を行いました。作業を行う前は、簡単なと思っていましたが、実際にやってみると、卵を割らないように気をつけて入れたり、お化粧品やお菓などを専用の紙袋に入れたりするのが結構しかったです。
ですが、店員のみなさんやお客様に入れ方を教えてもらい、初日と最終日で比べると袋詰めの仕方が上達したと思います。

質問

- Q接客をする時に心がけていることは何ですか。
A、溢れんばかりの笑顔。親しみやすく丁寧な言葉遣い。
- Q商品を並べる時の決まりはありますか。
A、先入れ先出し。賞味期限が短い商品を前にする。
- Qこの職業について良かったなと思うことはありますか。
A、お客様の笑顔を見れた時。他店に移動しても来て下さる方がいる時。
- Qなぜこの職業に就こうと思ったのですか。
A、実家が薬屋だったから。るろうに剣心の仮の姿が薬屋さんだったから。
- Qこの職業について辛いと思う時はどんな時ですか。
A、お客様のご希望に沿うことが出来ず、がっかりさせてしまった時。

感想・学び

今回の職場体験で、ハシドラの皆さんが働く時に心がけていることや、商品を並べるときの決まり、袋詰めの仕方など将来につながることを、これから活かせることをたくさん学ぶことが出来ました。
ですが、良いことだけでなく、注意しないといけないことも教えて頂いたため、それも忘れないうちにしようと思いました。
いつも何気なく買い物に行っているドラッグストアですが、一つのお店で商品を買って揃えることができて、とても便利で私たちの生活になくてはならないお店だと思いました。楽しくお買い物ができるのは、働いている人の笑顔や努力があるからなんだと感じました。

職場体験新聞

3ベル・カーサ

結婚式会場

組 番

『活動内容』

一日目

一日目の午前は、ベル・カーサの会場全体の案内をしてもらいました。結婚式をあげる部屋では、雰囲気を壊さないようにするために、会場の近くにあるゼブンイレブンやまねきねこなどの建物が見えないように設計が工夫されていることを学びました。また、ベル・カーサでは、青のバーজনロードという白のドレスを合わせてくれるカーペットがありました。これは福島に一つしかないということを知り、ベル・カーサの魅力の一つだと思いました。

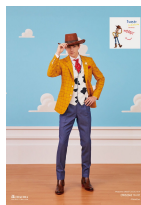
午後は、ウエディング・スケジューリングについて説明してもらいました。結婚式を挙げるために、六ヶ月くらい前から準備や打ち合わせがあることや、先にドレスを決めてそれに合わせた装飾や招待状のデザインを決めることなどを教えてもらいました。

二日目

二日目の午前は、衣装部の仕事のひとつであるドレスの着付け体験をしました。実際にスタッフの方に自分が似合うと思うドレスを選んで着させるといふのをしました。相手に似合う色を選ぶのはとても難ししかし、工程が沢山あったので覚えるのがむずかしかったです。また、衣装部の仕事はこ

れだけではなく、アイロンのクリーニング、ドレス合わせなどもしていると教えてもらいました。私は、衣装部というのはドレスを着させるといふイメージが強かったですが、陰ではとても大変で重要な仕事だと思いました。他にもベル・カーサでは、デイズニーをモチーフにしたドレスなど県内だけでも約三千着以上もドレスがあり、実際に新郎さんがトイストーリーのウツデイのタキシードを着て、花嫁さんがロッツォのドレスを着て結婚式を挙げるというのがあったそうです。

新郎さん



花嫁さん



三日目・四日目

三日目と四日目の午前は掃除をしました。三日目は、椅子やテーブル、棚などの掃除をし、四日目は、外の噴水プールの大変でしたが、いつもとてもきれいに保たれているのは、職員の方や清掃員の方のおかげなんだと実感しました。

四日目の午後はシェフの仕事を体験しました。その日は結婚式が無かったのですが、料理を見ることはできませんでしたが、実際に使っているスプーンを磨く作業をしました。結婚式がない日は何をしているのか疑問に思っていたので、今回知ることができてよかったです。

『働く人にインタビュー!』

Q 働きがいは何ですか？

A 責任感やプレッシャーがかかる仕事ですが、達成感を感じたり、お客様から感謝の言葉を聞いたときに働きがいを感じます。

Q この仕事に向いているのはどんなタイプの人ですか？

A 人と関わるのが好きな人や人のサポートができる人が向いていると思います。ですが、仕事だからといってやってくる人もいるので、やる気と根性があれば大丈夫だと思います。

Q 働いていて辛いことはどんな事ですか？

A 仕事量が多かったり定時で帰れないことです。

『感想』

結婚式会場にはたくさんの仕事があったので、様々な仕事を体験できてとても良い経験になりました。あまり身近に見ている仕事ではなかったのですが、体験学習を通してよく知ることができたと思います。この体験でえたことをこれから活かしていきたいです。

職場体験新聞

in 渡利保育所

組 番

活動内容

今回の職場体験では、渡利保育所に五日間お世話になりました。

主な活動内容は、外遊び、給食、お昼寝でした。

外遊びは、朝の明るく涼しい時間帯で遊ぶことが多かったです。外遊びの時間が終わったら、シャワーを浴びるクラスがたくさんありました。シャワーを浴び終わって給食までの時間は、室内遊びを行っていました。

室内遊びでは、粘土やぬりえをして楽しんでいました。給食の時間になったら、班ごとに机に座り給食を食べていました。

お昼寝の時間では、一人で三人程度の園児の寝かしつけを行いました。また、子供が寝ている時間は、運動会で使う道具を作っていました。

インタビュー

Q1 子供と遊ぶ時のコツはなんですか？

A 子供目線で遊ぶ。子供の好きなものや興味のあるものを知る。

Q2

子供が給食で嫌いな食べ物がある時、何か対応をしていますか？

A 様々な味や食材に触れられるように「一口だけ食べてみよう」などの声かけをしています。楽しい食事の時間を大切にしてるので、一口だけでもたくさん褒めて、次につながるように工夫しています。

Q3

なぜ保育士になろうと思ったのですか？

A 子供が好きで、子供と関わる事がしたかったから。



学んだこと

五日間違うクラスを担当させていただき、クラスごとに接し方やサポートの仕方を変える必要があったので大変でした。

また、給食に嫌いな食べ物があつて好き嫌いをしている時は、「一口だけ食べてみようか」などの声掛けをしてみると食べてくれて、嬉しい気持ちになりました。その後、同様に声掛けしてみると嫌いな食べ物もパクパク食べてくれて、保育士って楽しいなと思いました。

園児の中には、活発的な子や消極的な子など性格がさまざまな子がいました。特に、消極的な子が懐いてくれた時は嬉しかったです。

この五日間で子供の成長を感じることができ、また、保育士さんのやりがいを感じる事ができました。

職場体験新聞

in 福島第一病院

組 番

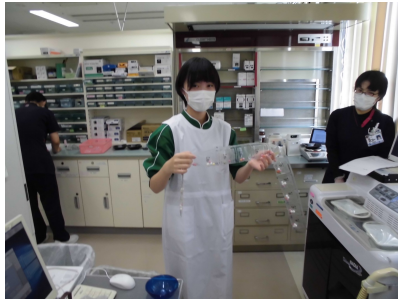
○大変なことは？
△思い通りに撮影ができない中で、どうすれば上手く撮れるのかを考えながら行うのが大変です。そんな中で感謝をされるのがやっぱり嬉しいです。

私は、三日間の職場体験で福島第一病院に行きました。

薬剤部（薬剤師の仕事）

薬の一包化体験！

薬剤部では、一人分の一日に飲む薬を朝昼晩ごとにまとめる一包化をしています。一包化をすることで薬の飲み間違いや飲み忘れを防いでいるそうです。今回はお菓子を一つ一つ一包化を体験しました。薬は、内服薬四百種、外用薬百種、注射は、三百種あります。薬の強さや法律に基づいて分け管理しています。



たくさんある薬の中から探すのはとても大変でした。多くを機械で行うことでミスを防ぎ素早く出来ます。ですが、その細かいところは、人の目でダブルチェックでの確認が必要です。患者さんの症状に合わせ粉薬も作っていました。

診療放射線技術科（放射線技師の仕事）

放射線技師は放射線を使った画像診断を行います。一般撮影検査、X線検査、CT検査、MRI検査などがあります。撮影は患者さんの体を動かしたりするので、常に様子を気にし声をかけながら行っていました。素早く正確で綺麗な写真を撮るための機械操作と、患者さんの声掛け、指示を両立して行っているのがすごいと思いました。手足を使って操作する機械もありとても難しくそうでした。放射線は撮影だけでなく、カテーテルという血管の手術にも使われていることを知りました。また、3Dの画像を作ることでもでき、体の様子がはつきりと分かります。一回の撮影はとてもあつという間に終わりました。撮影をする上でコミュニケーションが大切だそうです。

○心がけていることは？
△相手との向き合い方コミュニケーションです。体が辛い人に対していろんな姿勢を取ってもらうので、上手く相手に伝わるように心がけています。医師にわかりやすい画像を意識しています。

リハビリステーション技術科（理学療法士、作業療法士）

歩く、立つ、座るの動作から手芸や遊び、スポーツなどの作業活動を通して日常生活動作ができるようにサポートします。私も、患者さんと一緒に輪投げや棒を使った手の運動などを行いました。リハビリステーションでは、すべての技師さんがとても笑顔なのが印象的でした。私も患者さんと会話をしましたが、全く話が進まず沈黙してしまいました。実際、作業療法士さんの方が会話をすると患者さんもとても楽しそうでした。もつとコミュニケーション能力を上げたいと思います。

○どうして今の職業に就こうと思いましたか？
△看護師は担当が違いますが、作業療法士は担当の人が決まっています。そのため、より深く患者さんと関わることが出来ます。その人がやりたいと思う事を知り共感したりできるのが素敵だと思ったからです。

臨床病理検査科（臨床検査技師）

血液検査体験！

日本人はA型が多い！

臨床検査には、血液型、尿検査などの検体検査と心電図検査、エコー検査（超音波検査）などの生理検査の二種類があります。ここでは血液検査を体験しました。ABO式や工式がありナードがあるそうです。私はA型の+でした。臨床検査でもたくさんの機械を使っています。今はなんでも簡単に調べられますが、昔は

白血球の数などを顕微鏡を使って人の目で数えていたようです。サンプルの血液を顕微鏡で見させてもらい、初めて白血球や赤血球の形を見ました。他にも、心電図検査やエコー検査を見せていただきました。エコー検査では、自分の腕を使ってみたりしました。自分の腕がどうなっているのか分かり面白いなと思いました。臨床検査技師は警察署など病院外でも活躍！

看護部（看護師）

看護師さんは、常に三交代制で仕事をこなしているそうです。病院外でも活躍します。病棟では、水にとろみをつける体験や車椅子、ベッド、PPEの装備を体験しました。とろみは、上手く飲み込めない人のために作ります。水は一番美味しくないとか。

胸骨圧迫・AED体験！

心肺蘇生が必要なきときは、五分以内に行い、状況判断の確な指示が必要です。誰が何をするか明確に指示します。蘇生は、やめてはいけないため三十回続けるだけでも大変でした。足を少し広げるなどアドバイスをいただき少し上手くなりました。

○心がけていることは？

患者さんを不安の中で過ごさせないことです。注射は、一発でできるよう練習をし、常にいろんな情報を得て勉強しています。

○この仕事を続けられる理由

患者さんに怒られたことも、やめたいと思ったこともありますが、「待ってたよ」と言ってくれる人がいるから、看護師になれてよかったと思っています。

学んだこと

三日間、絶対に体験することのできない貴重な体験をたくさんさせていただきました。病院ではさまざまな職種の人々が働いていることを知り、自分の知らなかった職業もたくさんありました。それぞれの職種が、患者さんを中心にチームアプローチ（患者さんに対しての一つの目標を達成するために、多職種が連携し一人の患者を支援し合うこと）を組んで連携し、お互いに協力し合っていることが分かりました。また、人と接する上で、コミュニケーションの大切さも学ばせていただきました。お忙しい中見学だけでなく、体験もさせていただき、とても楽しく勉強になりました。今回学んだ貴重な経験をこれからも活かしていきたいです。ありがとうございました。

オノヤスポーツ新聞

組 番

職場体験スタート!!

僕は九月四日、五日、六日の三日間オノヤスポーツ店で職場体験をしました。三日間お世話になるという気持ちを込めて、元気な挨拶からスタートしました。

最初の仕事は水着を運ぶ手伝いをしました。

次は、バーコードについてあるホッチキスで止められた針を全て取る作業で苦戦してしまいました、しかし、ベテランである五十嵐さんの作業を見てみるとがんばらないといけないと思いました。

午前中の作業が終わり昼飯を食べた後はバーコードづけをピストル型の器具を使ってバーコード付けの作業をしました。

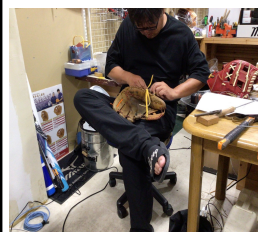
最後の作業は苦戦することなくできましたが、細かい作業は大変だなと思いました。



二日目は、お店の掃除をしました。商品の周りから隅々までやりきれいになるまで作業しました。

二日目午前中の仕事は、ジャージを競技ごとに分けてサイズを揃えてダンボールに入れる作業でした。国体に出場する選手が着るもので、間違えられない作業でした。相方とコミュニケーションをとりながら作業しないと終わらないと思いました。腰が痛くなったりしましたが、なんとか終わらせたのと協力して終わらせることができたので、達成感がすごくありました。なんとこの日はこの作業で終わり帰ることができました。疲れとちよつと嬉しさが半分半分の一日でした。

三日目は、自分が使わないグローブの紐通しをしました。店員の野地さんと古くて今にも壊れそうなグローブを苦戦しながらも、丁寧に作業しました。紐がカラフル色になりましたが、完成することができよかったです。それに野地さんはグローブマイスターの認定書を持っていらつしやいます。いつでも通える距離なので、私のグローブが壊れたらお願いしたいと思いました。



働く人アンケート!!

問 仕事で楽しいと思うのはどのようなことですか。

答 自分のお勧めのグローブを買っていただいた時。

問 あなたの趣味は何ですか？

答 野球！

問 キャリアにおける一番の強みは何ですか？

答 野球商品に関する知識

問 最大の成功要因はなんだと思いますか？

答 もっと経験

問 お勧めのグローブのメーカーを教えてください

答 ミズノ、ゼット、ローリングス

感想

ハプニングだらけの職場体験でしたが、相方と協力しながらの三日間やり切ることができました。少ない体験でしたが、よい経験になったので、今後の活動に活かしたいと思いました。

職業体験新聞

ミスタードーナツ南福島バイパス店

組 番

ドーナツの製造

九月四日から九月六日までの三日間にミスタードーナツで職業体験をさせて頂きました。

ミスタードーナツでの仕事としては、大まかにセールスとキッチンの仕事があり、キッチンだけでも「ベーカリー」「フイニシャー」「トッピングスタフ」の三つがあり、それぞれが重要な役割を持ち協力し合うことで、一つのドーナツができていきます。

他にも、美味しいドーナツを提供するには、清潔な環境が不可欠です。ミスタードーナツは、お店の窓が大きいのが特徴で、ドーナツを食べながらお店の外の風景を楽しむことができます。そのため、窓やお店の外は清潔にしておかなければなりません。今回、私たちは窓の掃除をさせていただいたのですが、強く力を込めなければ汚れが落ちなかつたり、脚立を使わなければ届かないような高さだったこともあり、体験させていだいた中で一番大変な仕事でした。それでも綺麗になった窓を見て、すごく達成感をもつことができました。

コーティング体験

私たちは、お客様に提供する食べ物製造に携わることにはできなかったのですが、自分たちで食べるドーナツのコーティング体験をさせて頂きました。定番のポンデリングにはストロベリーチョココレート、フレンチクルーラーは中に生クリームを入れ、オールドファッシュョンには濃厚なチョココレートをコーティングしました。

溶けたチョココレートは、つけた途端にポタポタと落ちてしまうので、綺麗につけるのが難しく苦戦しました。

優しい言葉

清掃の他に、お客様が使ったテーブルや椅子を拭き綺麗にするバッシングをしたり、完成した商品をお客様のいるテーブルまで提供したりしました。お客様の中には、私たちに応援の言葉をかけてくださる方もおり、仕事をすることも大変だったけれど、楽しく働くことができました。



インタビュー

ミスタードーナツで働く人にインタビューをさせて頂きました。

Q 接客業をするにあたって大変なことはなんですか？

A お客様を待たせないように提供すること

Q ミスタードーナツで働く魅力は何ですか？

A ドーナツの作り方を知ることができること
美味しいドーナツを提供できること

Q 仕事をするにあたって気をつけていることはありますか？

A 衛生面やアレルギーの確認など

Q 忙しい時間帯や逆に暇な時間帯はありますか？

A 休日やお昼時、三時ごろが忙しい

編集後記

今回の職業体験を通して、働くことの大変さを身をもって知ることができました。ミスタードーナツは、ドーナツを作り売ることがメインの仕事だけど、毎日の清掃も欠かせないのを知り、より一層ミスタードーナツが好きになりました。

ひたちやさんで 和菓子作りを体験！

組 番

気になったこと
インタビュー

〓 四日間の職場体験活動〓

私は、九月二日と四日から六日の全部で四日間、職場体験活動をしてきました。

- 一日目 お団子作り
みそまんじゅう作り
- 二日目 おはぎ作り
桃と栗の焼き菓子作り
みそまんじゅう作り
- 三日目 焼き菓子と
みそまんじゅうの包装
- 四日目 だら焼き作り
揚げまんじゅう作り

四日間という短い期間でしたが、たくさん種類の和菓子を作ることができました。その中では、特にお団子と揚げまんじゅうを作ったことが印象に残っています。



感想

今でもお菓子作りが好きで、家で時々クッキーやカップケーキなどを作るときがあるので、この四日間は、初めての和菓子作りで毎日ワクワクしていました。小さい頃憧れていたお菓子を作るところから、お店に並べるといふ作業まで、やることができているという作業まで、やりました！自分で作ったものを持ち帰って、家族にあげることができたり、どんな風に作ったかとかを教えたりできたので、よかったです。

この四日間は、毎日充実していて初めて体験することばかりだったので、良い経験になったな、と思いました。

活動中のエピソード

活動をしている中では、お菓子の作り方を教えるとき以外にも、毎日気さくに話しかけてくださって、一人で行った不安もなくなるくらい楽しく活動できました！

みそまんじゅうと揚げまんじゅうは、同じおまんじゅうでも生地や作る工程が違っていたので、おもしろかったです。

最終日に作った揚げまんじゅうは、油で揚げるので揚げすぎると、割れてしまつて中からあんこが出てきてしまつたこともあつたので、作るのが難しかったです。

お団子にあんこやみたらしなどをつけるのが、一日目はあまりスムーズにいかなくて苦戦していました。毎日やっているとうちに徐々に慣れてきました。お店の方に「上手になったね」と言われて嬉しかったのが、とても印象に残っています！



職場体験新聞 ラジオ福島

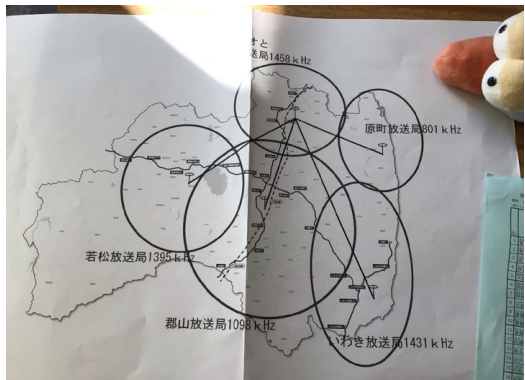
体験一日目

ラジオ福島では、録音見学やアナウンス体験、生放送などを体験してきました。

一日目では、コーマーシャル制作テーマを決めたり、アナウンサーの講師に、原稿やテキストなどを使って読む練習をさせてもらいました。口を大きく動かす、お腹に力を入れて声をだすなど、アドバイスしてもらいました。コーマーシャル制作では、福島の良さを伝えるのことにするため、花見山や阿武隈川などの自然や歴史などを、美味しい食べ物などの言葉を使って

おもしろいCMにしました。初めての生放送では、インタビュアーはしなかったのですが、タレントさんとアナウンサーさん方の面白い話を聞いてみると聞いていた自分も明るくなりました。その日はタレントのなすびさんがきていて、喜多方ラーメンの本や餅をもらいました。

あえいうえおあお
かけきくけこかこ
させしすせそさそ
たてちつてとたと
なねにぬねのなの
はへひふへほほほ
まめみむめもまも
やえいゆえよやよ
われりるれろらろ
わえいうえおわおん



組 番

二日目生放送で インタビュアー

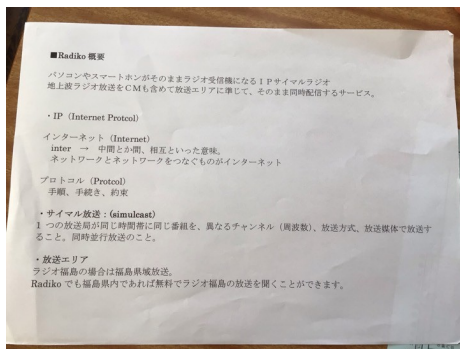
午前は一日目と同じで、録音見学やアナウンス体験などをしました。午後は、生放送とコーマーシャル制作の続きをしました。アナウンス体験で、一日目に作った原稿をアナウンサーの方に見てもらいイントネーションに気をつけるなどのアドバイスももらいました。普通に原稿を読むだけじゃ、伝えたいことをしっかり伝えられないから、思いや感情を込めて話すことが大切だと教えてもらいました。午後の生放送ではインタビュアーを受けて、得意教科の話や部活動の話をしました。緊張したのですが、最後まで楽しく話すことができました。

三日目最終日

最終日も午前は、一日目と同じ録音見学と、アナウンス体験をやらせていただきました。午後は、生放送とCMを完成させました。アナウンサーの方にCM作りのアドバイスももらったり、BGM決めや声出しのおさらいをしました。午後は生放送で、曲をリクエストしたり、得意なこと、思い出話好きな食べ物の話などをアナウンサーの方とたくさんおしゃべりしました。CM作りでは、BGMをかけながら自分が作った原稿を読むのがとても難しかったです。原稿を読むときに、アナウンサーの方に教えてもらった、口を大きく開けて話すことや、お腹に力を込めて話すこと、感情を込めて話すことなどを、実際に試しながら原稿を読むのは、とてもコツがいることだと思いました。

感想

一番印象に残っているのは、生放送でのインタビュアーでハキハキと話すことが出来たことです。CMではアナウンサーの方に教えてもらったことをやりながら、原稿を読むのが難しかったのですが、なんとかCMを完成させることができ良かったです。



radiko

パソコンやスマートフォンがそのままラジオ受信機になるIPサイマルラジオ地上波ラジオ放送をCMも含めて放送エリアに準じて、そのまま同時配信するサービスです、皆さんもぜひradikoでラジオを聞いてみてください。

職場体験新聞

in道の駅ふくしま

組 番

僕は、三日間道の駅ふくしまで職場体験をしました。

一日目

一日目は、「道の駅ふくしま」の直売所とインフォメーションで体験しました。

直売所では、最初に品出しをしました。品出しでは、その商品がお客様から見やすく、綺麗に見えるように工夫をして並べたり、賞味期限の早い物を前に出すという事を教わりました。次に、レジの手伝いをしました。レジでは、スキャンした商品を会計済みのかごに並べる作業と、お客様があまりレジにこない時は、お肉や野菜を包むときに使うポリ袋を、取りやすいように小さく畳んでまとめるということもしました。

インフォメーションでは、シャワールームを貸し出したり、福島

もしていて、その接客も体験させて頂きました。

二日目

二日目は、また直売所を体験させて頂きました。

二日目の直売所の体験では、サービスカウンターを体験しました。サービスカウンターでは、郵便に出す果物のダンボールに送り状を貼り、荷台に乗せる作業を行いました。



県のマップを配ったりしました。道の駅ふくしまは一回三十分で二百円でシャワールームの貸し出し

三日目

三日目は、「道の駅ふくしま」の館内にある「テイクアウトYukiusagi」と「レストランあずまキッチン」で体験しました。

「テイクアウトYukiusagi」では、実際にパフェやソフトクリームを作らせて頂きました。「レストランあずまキッチン」では、ゴミ出しや桃とチーズのピザを作らせて頂きました。桃とチーズを綺麗に並べるのに苦労しました。

編集後記

事業所の皆様には、体験中とても明るく接して下さり、やり方がわからない時は優しく教えてくださり、心強かったです。

この体験を通していろいろな人に協力していただいて、仕事をすることは人と人の協力がとても重要だということがわかりました。

職場体験新聞

InIn 佐藤りんご園 セブンイレブン

組 番

りんごを育てるだけじゃ
ない佐藤りんご園！

急遽、二日間佐藤りんご園で職場体験させてもらいました。

初日は、初めての職場体験で緊張していましたが、優しく教えてくださり、心良く迎え入れてくれたおかげで、緊張することなく仕事に取り組みることができました。最初は、コンテナの片付けを手伝わせてもらいました。りんごなどを入れるコンテナは日に当たると劣化してしまうそうです。次に薪割りを手伝いました。専用の機械で薪を割りましたが、斧でもやってみました。専用の機械は昔佐藤さんが自分で作ったそうです。昔作ったとは思えないほど精密に作られており、すごいなと思いました。薪の中には虫などが、たくさんいて亀にあげたり、とても面白かったです。午後からは、りんごの収穫を手伝わせてもらいました。カラムシや蛾のせいで品質が落ちて

しまい、ジュースなどに加工して販売するそうです。

二日目、最初にさつまいものつる返しを手伝わせてもらいました。さつまいもはつたから根っこが生えてしまい、育てているさつまいもに、栄養がいかず小さくなってしまうから、わざと日に当てる作業です。つるは、多く長いので一人でやるのは大変だと思いました。それから、買い出しに行つてバーベキューさせていただくことになりました。薪割りで割つたりんごの木を燃やしました。みんな食べ物、とても楽しかったです。

よく使うセブンの仕事！

一日だけセブンで職場体験させていただけることになりました。最初は、色々な場所を掃除しました。トイレや店内や外、商品棚をやりました。外掃除をしている時に、傘は家で捨てるのと無料だけとセブンなどのお店ではお金がかかると教えてもらいました。掃除をやってみるとやる場所が多くて大

変でした。次に見やすいように商品のラベルを表にする作業を手伝わせてもらいました。一見地味な仕事だけど、とても大事だと教えてもらいました。次に、商品の補充を手伝わせてもらいました。賞味期限が近いものを前にしながら補充することがなかなか難しく大変でした。最後に、レジを体験させてもらいました。ボタンが多くテキパキやっている店員さんはすごいなと思いました。

感想

二つの職場を体験してみても「知っているような仕事だけではない」と感じました。どちらの職場も初めての仕事がたくさんあり働くということは楽しいだけでなく、大変なんだと感じました。



職場体験新聞「トヨタカローラ 福島店

番 組

一日目

九月四日から六日の三日間、僕は、トヨタカローラ福島店で職場体験をさせてもらいました。一日目はまず本社から送られて来たビデオを見て、トヨタでの車の製造、仕組み、エンジニアについて勉強しました。午後は、工場の方に行きました。車の下など、エンジンルームを初めて見るのができました。実際にタイヤ交換をしたり、ネジが緩んでないかなどを確認する作業もしました。洗浄した車についた水を隅々までタオルで拭いたりもしました。その時に、車は基本、上から拭いていくということを教わりました。

二日目

二日目は、車の仕組みについてを電気の流れを使っ
て勉強しまし



た。色々なパターン
がありました。車が
故障した時の電気の
流れを見て、どこが
電気が通っていない
かを確認しました。エンジニアの方々はこの作業を毎日していて、
凄いなと思いました。

三日目

三日目は、車の試乗をしました。ノアはいつも乗っているような車と乗り心地はあまり変わらなかつたです。それに比べて水素車は静かですごく乗り心地がよかつたです。値段はノアが二台分買えると聞いて驚きました。午後はエンジニアの方々が使っている道具について教えてもらいました。ネジを取ったり、付けたりする道具が小さいものから大きいものまでたくさんありました。作業をしている時に手触りの感覚だけでネジにあった大きさの道具を選び止め外しをしていると聞いてプロだなと思いました。

学び、気づき

今回の職場体験で学び、気づいたことは、働くことの大変さや責任の重大さ、お客様に対する気遣い等、働く上で大切なことを多く学びました。

トヨタではお客様に対しての気遣いが大きく、車の故障を直すだけではなく、掃除や荷物の整理までしていて、お客様が満足できるように工夫している事が今回の職場体験を通して気づきました。

感想

職場体験でトヨタに行く前は、車の買取の相談をする所というイメージがありました。が、実際にトヨタに行つて職場体験をして、トヨタに対するイメージが大きく変わりました。特にエンジニアの方々は気温が高くても低くてもほぼ毎日働いていると聞いたのが深く大変な仕事という認識が深まりました。

するがや新聞

組 番

僕は、するがやで九月二日から九月六日までの五日間、貴重な体験をさせていたいただきました。その活動の中で心に残った仕事が結構ありました。

活動内容



まず最初に、手を洗って、ビニール手袋を付けて、惣菜を透明なパックに百グラム、二百グラムずつ詰める作業をします。この仕事が終わったら、向かいにある南高校に行つて弁当の注文を聞きに行きます。そして、注文の紙を受け取つてお金を受け取り、番号が書いてある札を渡して、お昼の時間に札を受け取つてお弁当を渡します。お昼の時間になるまで、惣菜を詰めたり、お弁当をお店に出したり、パックを補充したりして、時間になったらお弁当を渡しに行きます。

そして午後からは、また、午前中と同じ仕事をして、



厨房に行つて、揚げパンにきな粉を付けたたり、ハムカツを作ったり、トンカツを作ったり、タマネギの皮を剥いたり、にんじんの皮を剥いたり、ナスを切ったりしました。ナスの切り方は、家ではあまりやらない乱切りという切り方で、最初は、難しかったけれどやっていくうちに少しずつ上手なつてきて、成功に近づいたと思いました。次に、油揚げを切りました。油揚げは、ナスよりも切り方が簡単でした。最終日には、チキンオーバーライスというお弁当を作らせていただきました。いざ自分で作ってみると、ご飯の分量やお肉などの量を考え、手際よく盛り付けすることが、とても重要な仕事だということを実感しました。

Q & A

- Q印象に残っている仕事は何ですか？
- ▷ 高校の文化祭のお弁当作り。
- Q 中学生のうちにやっておいた方が 良いこと
- ▷ 家族との時間を大切に。友達と遊ぶ。興味あることを調べる。
- Q 仕事で気をつけていることは？
- ▷ 衛生面を気をつけている。
- Q 今の仕事をしていて一番良かったことは何ですか？
- ▷ 素敵な人に出会えたこと。

感想

最初はとても緊張して、あまり喋れなかつた僕でしたが、喋っているうちに、楽しくなって緊張もほぐれ、話しかけられると明るく返事ができるようになり、自分でもびつくりするぐらいに喋れるようになってよかったです。後は、この経験を活かしていきたいと思えます。

職場体験新聞

国体記念体育館 信夫ヶ丘競技場

組 番

職業体験の活動内容

九月二日と三日に国体記念体育館、四日から六日に信夫ヶ丘競技場で、職場体験活動をしました。活動内容は、二日の午前九時から十二時までアリーナの見学をして、関係者しか入れないアリーナの天井裏などに特別に入らせてもらいました。お昼休憩をはさんで、午後一時から三時までアリーナの予約状況を確認する事務作業をしました。

三日の活動内容は、午前九時から十時まで、トレーニングの体験をしました。その体験は、担当者さんから「美脚トレーニングだから」とだけ言っていていなくなってしまうので、教えてもらったものをお客さんの後ろの方で一人で行っていました。そして、午前十時から十二時までトレーニングルームの受付をしました。受付では、お客様との会話が多かったです。お昼休憩をはさみ、午後一時から三時まで中央市民プールの利用人数、金額を確認する事務作業をしました。

九月四日～六日

活動内容は、四日の午前九時から十一時まで、芝刈り機を使ってグラウンドの芝をかりました。芝刈り機は、ゴーカートに乗っている気分でした。昼食をはさみ、午後一時から三時まで、幅跳びの周りの砂などを風を出す機械を背負って掃除をしました。ガソリンが少しもれていました。

五日の活動内容は、午前九時から十一時まで、昨日と同じく芝かりをして、昼食を食べて、午後一時から三時まで草刈りをしました。草刈り機の方角転換が難しく、手首を痛めました。

六日の活動内容は、午前九時から十二時まで野球場の掃除で、コウモリのふんの除去をしました。それから昼休憩をして、午後一時から三時まで、野球場のグラウンドに水をかけました。



質問内容

質、どのような仕事があります。
答、草刈り、掃除などをやります。

質、なぜ、この仕事をやろうとしたのですか。
答、このようなスポーツ関係の仕事をしたかったから。

質、今の仕事は、楽しいですか。
答、みんな仲良くできてとても楽しいです。

感想、学び

今回の職場体験活動では、とても良い経験をする事ができてよかったです。これから、今回学んだことを活かしていきたいと思いました。

気づいたことは、一日中外で、働くことは難しいと実感したことです。

西沢書店で仕事を体験!!

組 番

活動内容

僕たちは、西沢書店に九月の三、四、五日の三日間職場体験活動へ行きました。職場へ行ったらまず、開店前に掃除をします。お客様の目に障らないよう丁寧にホウキやモップで清掃しました。掃除が終わったら、小さなモップのようなもので本についた埃を取りながら本が間違っただけで置いていたり、ズレているのを直します。お客様が手に取っても不快に思われないよう丁寧に作業しました。

それも終わったら、「開荷」と言う、ダンボールに入って送られてきた商品の数や種類に間違いがないか調べる作業もしました。その他にもよく売れている本の在庫があるか確認したり、今流行している本や、アニメ・ドラマが決定し、売れそうな本などを時期などに合わせて、お客様の目に入りやすく、取り出しやすいように配置しました。

最終日には、ポップ作りもさせて頂きました。パソコンで作るより、手で書いた方がお客様の目に止まるとおっしゃるので、丁寧に作り直しました。

↓職場体験の様子



本屋の仕組み

本屋は大きく分けて四つの役割があります。まず、ご来店される方に商品を販売する店売、勤務先へ商品を配達する外商、国で発行されている新聞を調べる官報、事務などの仕事をこなす総務などです。バレーやバスケットで例えるなら、店売や外商は攻めるポジション、官報や総務は守る側のポジションに当たります。

さらに本には特徴があります。それは「価格」です。本の価格は出版社が決定しており、同じ価格で全国に提供しています。これを「再版制度」と言います。そのため、メリットもありますが、スーパードなどのように値段を安くして売りやすくしたりできないのが辛いところでもあるそうです。ちなみに、雑誌と書籍の違いは、雑誌は継続して定期的に発売されるもの、書籍は一回のみ販売するものらしいですよ。本の流通は、全国に約五千社ほどある出版社から問屋という書店へいく本を調整してくれるところへ行き、そこから全国に約一万千ほどある書店へと行きます。書店で中々売れなかった本は問屋へ行き、問屋から出版社へと返品されます。

西沢書店の歴史

僕たちが行った大町の西沢書店さんは、書店だけあって、主に教科書や雑誌、小説に漫画を取り扱っています。創業はなんと千九百九年、(明治四十二年)で今年で百十五年になります。さらに「ぐりとぐら」の作者で有名な、中川李枝子さん、山脇百合子さんが初

めて本を買ってもらった本屋さんもこの西沢書店さんらしいです。

働く人にインタビュー!!

- Q・どのような思いでこの仕事をしているのですか。
- A・昔から本を読むことが好きで、本を読む楽しさなどたくさんの方に知ってほしいと思います。
- Q・仕事が一番辛い時はどんな時ですか。
- A・お客様から注文の商品が用意できなかった時です。できれば、全ての本をご用意したい!!と思っています。
- Q・どんな作品が一番売れていますか。
- A・人気の作家さんの商品やSNSで話題の作品など、たくさんあります!!

編集後記

この職場体験活動を通して、作業の一つ一つ、自分たちが当たり前のように利用していたもの全て、お客様の快適を考え、大変な作業をしていたことが分かりました。他にも、働いている人が感じていることや色々なアドバイスなど、とても貴重な時間を過ごすことができました。

自分の将来の夢は今までやんわりとしか考えていませんでしたが、この職場体験のおかげで明確なイメージを持てるようになりました。いつも何気なく利用していましたが、これからは感謝の気持ちを持って利用しようと思いました。

職場体験新聞

二二 渡利病院

組 番

活動内容

私たちは、手洗い講習会・一時救命処置体験・内視鏡見学・看護体験・ソーシャルワーカーについて・感染ラウンド・薬剤師体験・栄養科について・リハビリ体験・放射線科について・検査科について・介護士体験・医事課について五日間体験してきました。

看護体験について

私が五日間の体験で印象に残った体験一つ目は、「看護体験」です。看護体験では、車椅子の使い方やストレッチャーの使い方、とろみ作り体験や患者さんのベットのシーツの引き方を体験してきました。

その中でも印象に残ったのは、「とろみ作り体験」です。とろみとは、あまりご飯や飲み物が飲み込めない人のために、とろみをつけて食べやすくする物です。

私たちは、麦茶にとろみをつけました。とろみの固さも「薄いポタージュ」「ポタージュ」「薄いヨーグルト」「ヨーグルト」の固さがありました。飲んでみた感想は、味は麦茶だけど、飲んだ食感が苦手でした。



ソーシャルワーカーについて

印象に残った体験二つ目は、「ソーシャルワーカー」です。

ソーシャルワーカーとは、患者さんやその家族が抱える悩み事などの相談援助を行い、解決のために調整や援助を行う仕事です。

私たちにソーシャルワーカーについて教えてくれた熊田さんは、ソーシャルワーカーの仕事で大切なことを熱く教えてくれました。大切にしていることとは、「患者さんの悩みはしっかりと寄り添い、患者さんの願いは絶対に叶える」そうです。私は、それを聞いてびっくりしました。絶対に患者さんにしか分からない悩みや、叶えられない願いがあると思うのに、熊田さんはそれを全力でやっていると聞いて、すごくかっこいいと思いました。私は、職場体験する前はソーシャルワーカーのことは知らなかったけど、詳しく知ることができました。私も入院することがあったら、ソーシャルワーカーに相談したいと思います。



介護士体験について

三つ目に印象に残ったのは、「介護士体験」です。

私たちは、「ひだまり」という老人ホームで介護士体験をしました。体験内容は、おじいちゃんやおばあちゃん達と体操したり、お風呂から上がってきた方達にお茶を配ったり、一緒に塗り絵をしたり、歌を歌ったり、ご飯を配ったりしました。最初はとても緊張したけど、おじいちゃんおばあちゃん方が優しくお話ししてくれたり、昔のことを教えてくれたりして、すごく楽しく体験することができました。しかし、大変だったことがあります。それは、耳が聞こえない方と喋る時です。耳元でゆっくり大きな声で喋らないといけないので、慣れてない私は上手くできませんでした。その上、介護士の方々はすごくテキパキ動いててすごいと思いました。

感想

今回、職場体験を通していろんなことを学びました。わたり病院にはみんなが知らない仕事もたくさんあります。そのお仕事を知ったり、体験できたりする良い経験になりました。それに加え、将来の夢を見つけたので良かったです。楽しかったです。



職場体験新聞

inローソン渡利店

組 番

活動内容

(一日目～二日目)

私は、職場体験でローソン渡利店に行ってきた。

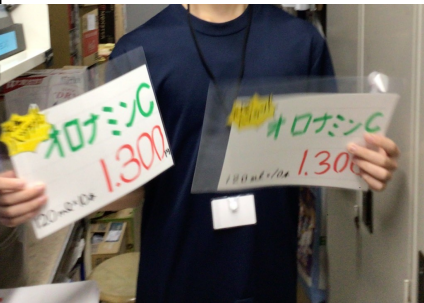
一日目は、ローソンのバックヤードで最初にお客様への対応やマナーを学びました。その他にも、挨拶の仕方を店長さんに教えてもらい、店内を案内してもらいました。その後、品出しの仕方や前陳を教えてもらい、郵便局までレターパックの紙袋をもらいに行きました。午後から沢山の品が届くので、その品物を並べ終えるレジの中に行き、届いたタバコを詰める作業をしました。

二日目も一日目とほぼ同じ仕事内容でした。でも、品出しの時は、一日目と違い、場所を覚えて少しスムーズに品を出せました。品出しが一番悩んだ事は、食品に限らず日用品などを並べる際、出来るだけ多くの商品を店頭で置くのに、工夫が施されており、その置き方が難しくなりました。でも一日が終わる頃にはちゃんと綺麗に並べられるようになりました。

(三日目～最終日)

三日目からは、二日目よりも多くの仕事体験しました。基本は変わらないのですが、ローソンの店内で作ったお弁当を並べたり、作ったお弁当をローソンの本部にタブレットで記録して送る仕事をしました。お客様側からは見えないレジ側にある、商品にお付けするお箸やスプーンなどを補充しました。

皆さんのように知っているローソンの唐揚げ君や他のホットスナックは揚げ時間が決まっており、自動で上げる時間や揚げ終わる時間などを機械が管理しています。また、最終日にはレジ打ちのやり方を教えてもらい実際にお客様のレジをしました。最初は隣に店長さんがいらしてレジを打ちました。オドオドして最初は時間がかかったけど、お客様にも声をかけて下さる方が大勢いらしてました。少しずつ慣れて早くできるようになりました。レジを習得すると、午後に搬入される商品の検品をしました。検品とは、本部に今日どれだけの商品が来たかなど、商品が頼んだ数だけ来ているかなどを確認します。次にお店の温度確認を一日に五回程の頻度で行います。飲み物コーナーやアイスコーナーが主です。その他、賞味期限を確認したり、もうすぐ賞味期限が切れてしまう物をお店の奥に閉まったり、もうやっていないキャンペーンのシールをはがしたりしました。また、お店の奥に入り、店長さんにポップの書き方を教わり、実際にポップを書きました。文字の書き方などもあり新鮮な体験ができました。書いているとき、楽しかったです。



お店の方に聞いてみよう

Q & A

コンビニに昇進制度はありますか？

あります。お給料が少し上がります。

お仕事をされる上で大切なことは何ですか？

人との関わりを大切にすること

お仕事をされていてやりがいを感じる瞬間はいつですか？

お客様に感謝されること

お店にお客さんが居ない時は何をしていますか？

品出しをしたり、賞味期限の確認、在庫のチェック前陳をしたりしています。

一番大変な時はいつですか？

在庫が少なくなった時、新しく発注する数を間違えた時や逆に少なかった時などが一番大変です。

感想

コンビニでお仕事をする機会があると思っていなかったのですが、自分の身近にある職業を知りたいと思いコンビニでの職業体験に行きました。想像していた以上に力仕事があったり、お客様のことを大事にしていたりすることが分かりました。レジをした時が一番ドキドキしたのですが、事業所の皆さんに優しく丁寧に教えていただきました。貴重な体験ができて良かったです。

わたり新聞 消防署で消火などを体験

組 番

消防署の職場体験の初日

私は、職場体験で消防署を選びました。選んだ理由は、社会に出たら貴重な体験ができないと思うので、消防署での体験をしてみたいと思ったからです。体験初日目には、まず、所長や消防士の職員さんに、自己紹介をしました。すぐ緊張したけれど、ちゃんと自分の名前や学校名などを紹介する事ができたので良かったです。挨拶が終わったら、三日間の行程説明がありました。消防署の三浦所長さんが、三日間の消防署の内容を説明してくださいました。説明が終了した後は、車両説明をしてくださいました。消防車やハシゴ車の中を見せてくださいました。消防車の中には消火に使われる色々な物が見れて勉強になりました。

規律訓練では、消防署での挨拶の仕方を教えてもらいました。外や中での挨拶の仕方が違くて、難しかったけれど覚える事ができて良かったです。次は、放水訓練がありました。放水訓練では、ホースの準備の仕方や

消防車へのホースの付け方を学びました。ホースを消防車に取りつけた後は、放水を体験させて頂くことができました。放水をしていると、反動が

くるので、消防士さんはこういう訓練をやっているのすごいと思いました。予防に関する学習では、火災がどうやっておきたのかを調べる方法や火災の定義などについて学びました。予防に関する体験がおわった後は、昼食をとり、初日目の職場体験活動振り返りをしました。そして、消防士さんたちに今日一日の体験をさせてくださいましたことに感謝を伝えて、明日もよろしくお願ひしますと言ひ、初日の職場体験は終了しました。

消防署の職場体験の二日目

二日目は、朝の挨拶をした後、ロープワークをしました。ロープワークでは、色々な結び方がありました。一つ目は、本結び、二つ目は、もやい結び、三つ目は、節結び、四つ目は、巻き結びの合計四つの結び方をする事ができたので良かったです。

呼吸器装着訓練では、空気の入っているボンベを背負ってみたのですが、すごく重たかったのでものを背負いながら消火をする消防士は、色々な訓練をして鍛え命を守るために働いているんだなと思いました。

消防署の職場体験の三日目

三日目は、朝の挨拶をした後に普通救命講習をしました。まずは、心肺蘇生の方法を学びました。手を重ねて十字になっているところの少し下を五センチくらい押すということを学びました。やってみると大変ですがうまく行うことができました。次は、AEDの使い方を知りました。まず、心臓を挟み込むようにパッドを貼り、誰も触っていないことを確認し、チャージが完了したら電気を流すという使い方です。使い方を覚えることができたので緊急の事態の時も使えるようにしたいです。

昼食をとり、振り返りをした後、消防署の職員さんたちに消防署での感想と感謝を伝えて、職場体験を終わりました。貴重な体験を色々する事ができ、大変勉強になりました。

感想

消防署での職場体験では、消防士の職場の活動や人命救助などの勉強になることや放水体験などをやらせていただき、放水している間は、とても重くて、大変だったので、消防士さんはこんなに大変なことをしているということや、消防士さんは、色々な訓練などをしてなければならぬことなどを教えてもらい大変勉強になりました。貴重な体験ありがとうございました。



職場体験新聞

三 渡利小学校

組 番

渡利小学校で 先生目線を体験

僕は、九月二日に渡利小学校に職場体験に行きました。そこでは、渡利小学校で生徒としてではなく、先生として授業のお手伝いをしたり、生徒と触れ合ったりしました。

一日目は、一校時目に日程確認、二校時目に校長先生のお話を聞いて、三校時目から各学級ごとに分かれて活動をしました。お昼休みは児童とドッジボールや鬼ごっこをして遊びました。初めてなので緊張しましたがうまくいってよかったです。

二日目からは、一校時目に奉仕作業という校内の掃除活動や、河川敷でのゴミ拾いなどをしました。みんな協力してゴミを拾っていたのでよい集団だなと思いました。他にもみんな積極的に話しかけてくれたり、自分から発言をしたりしている児童が多かったです。

そして二校時目から各学級に分かれて学級補助をするという流れで活動を行いました。

また、三日目の三、四校時目に、琴の体験教室があり、そこでは琴の各部品の名称や有名な曲などを聞き、最後には自分たちも実際に体験することができました。難しかったけど楽しかったです。

そして、最終日に、自分が授業をすることになりました。算数で対角線で二等分した図形が合同かどうかをやることにしました。その日の前日にどんな授業をするかを構想を立てました。当日の授業では、黒板にめあてを書いてみたり、児童に対角線を引かせたりしました。とても緊張していましたが、児童も内容を理解してくれてよかったです。無事に成功させることができました。授業をするという貴重な体験ができてよかったです。

奉仕作業時の様子 ↓



働いている職員の方への質問

Q 時間割はどのようにして決めているのですか？

A 特別教室に沿って決めています。

Q 担任の先生はどのようにして決めているのですか？

A 校長先生が決めています。

Q クラスはどのようにして決めているのですか？

A 友達関係や成績などで決めます。

Q 教師になって良かったことはなんですか？

A 児童が困っているときなどに、自分がその子に教えてあげられるようになって、生徒の教えてもらってよかったという顔を見ることができたとき。

感想

普段ではできないような貴重な体験ができて教師の立場として授業をしたり児童と触れ合うのは大変なことなんだなと思いました。またこのような機会があったらぜひ取り組みたいと思いました。